

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和3年3月30日
九州地方整備局
延岡河川国道事務所

『五ヶ瀬川水系流域治水プロジェクト』を公表

～地域をみずからまもる、水害に強い地域づくりのためのハード・ソフト対策の推進～

「流域治水」に関する地域での取組を推進するため、河川整備に加え、流域のあらゆる関係者が協働して行う対策も含めた治水対策の全体像を「五ヶ瀬川水系流域治水プロジェクト」としてとりまとめたものを、本日公表します。

<概要>

近年、全国各地で豪雨災害が激甚化・頻発化しており、流域全体を俯瞰し、国、流域自治体、企業等のあらゆる関係者が協働して取り組む治水対策「流域治水」を推進していくことが必要です。

このため、五ヶ瀬川流域ではあらゆる関係機関が参画する流域治水協議会を立ち上げ、関係機関が協働して流域治水プロジェクトの策定に向けて協議を進めて参りました。

本日、五ヶ瀬川水系における、流域治水プロジェクトを公表します。

本水系における流域治水協議会に関する情報は、以下のページに掲載しております。

【五ヶ瀬川水系流域治水協議会】

<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/kasen/ryuikitisui.html>

【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 安部 剛（あべ つよし）
調査第一課長 大塚 健司（おおつか けんじ）
〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地
電話：0982-31-1155（代） 0982-31-1191（調査第一課直通）

五ヶ瀬川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～地域をみずからまもる、水害に強い地域づくりのためのハード・ソフト対策の推進～

○ 令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、九州有数の流域面積を有し、下流部に位置する流域最大都市である延岡市にて、北川・祝子川といった支川が集中合流するという流域特性を持つ五ヶ瀬川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、平成5年8月洪水と同規模の洪水を安全に流し、それを上回る戦後最大の平成17年9月洪水と同規模の洪水に対して堤防からの越水を回避し、流域における浸水被害の軽減を図る。



- 被害対象を減少させるための対策**
- ・土地の嵩上げ
 - ・重要施設の移転
 - ・霞堤の保全 等
 - ※今後、関係機関と連携し対策検討



- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策**
- ・洪水予測や水位情報の提供の強化
 - ・多機関連携型タイムラインの運用
 - ・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認
 - ・水害リスク空白域の解消
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
 - ・避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図るための個別避難計画作成の推進
 - ・ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取り組み
 - ・おいた防災VRを活用した住民の防災意識の醸成
 - ・自主防災組織による避難訓練の支援
 - ・避難所等の確保及び環境改善の推進
 - ・農業用ため池マップの公表 等
 - ※今後、関係機関と連携し対策検討

- (熊本県)**
- ・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認

- (高森町)**
- ・避難所等の確保及び環境改善の推進

- (山都町)**
- ・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認
 - ・避難所等の確保及び環境改善の推進
 - ・農業用ため池マップの公表

- (日之影町)**
- ・多機関連携型タイムラインの運用
 - ・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認
 - ・避難所等の確保及び環境改善の推進



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・堤防整備、河道掘削、適正分派、河口処理、防災拠点整備、橋梁架替 等
 - ・浸水被害対策(堤防・護岸整備、排水ポンプ整備、市道整備)
 - ・下水道等の排水施設の整備
(雨水ポンプ場整備、雨水ポンプ更新、ポンプ耐水化)
 - ・砂防堰堤の整備
 - ・利水ダム等8ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
(関係者:宮崎県、大分県、九州電力(株)、旭化成(株)、JNC(株)等)
 - ・水田の雨水貯留機能強化・用排水路整備
 - ・森林の保全・整備、水源林造成

- (延岡市・高千穂町・五ヶ瀬町)**
- ・多機関連携型タイムラインの運用
 - ・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認
 - ・避難所等の確保及び環境改善の推進
 - ・農業用ため池マップの公表

- 【日之影町】**
- ・重要施設の移転

凡 例

- 浸水範囲(戦後最大のH17.9洪水)実績
- 大臣管理区間
- 事前放流実施利水ダム

- (流域内 県・市町共通事項)**
- ・水害リスク空白域の解消
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
 - ・避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図るための個別避難計画作成の推進
 - ・ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対する理解促進の取り組み
 - ・自主防災組織による避難訓練の支援

大分県

佐伯市

- (大分県)**
- ・水位情報の提供の強化
 - ・多機関連携型タイムラインの運用
 - ・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認
 - ・おいた防災VRを活用した住民の防災意識の醸成
 - ・避難所等の確保及び環境改善の推進
 - ・農業用ため池マップの公表

- (佐伯市)**
- ・多機関連携型タイムラインの運用
 - ・重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認
 - ・おいた防災VRを活用した住民の防災意識の醸成
 - ・避難所等の確保及び環境改善の推進
 - ・農業用ため池マップの公表

河道掘削

橋梁架替

【延岡市】雨水ポンプ場整備

【延岡市】土地の嵩上

防災拠点整備

河道掘削

適正分派・河道掘削

【延岡市】堤防・護岸排水ポンプ、市道整備

堤防整備

河口処理

【延岡市】ポンプ耐水化

【延岡市】雨水ポンプ更新

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

五ヶ瀬川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～地域をみずからまもる、水害に強い地域づくりのためのハード・ソフト対策の推進～

五ヶ瀬川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

○【短 期】五ヶ瀬川下流域において、適正分派及びそれに付随する河道掘削を実施するとともに祝子川における堤防整備並びに防災ステーション整備の進捗を図る。また、県管理区間においても河道掘削、祝子川における堤防整備・河道掘削、砂防堰堤の整備を進めるほか、内水氾濫対策としてポンプ場の改築・耐水化等を実施するとともに多機関連携タイムラインの運用、水害リスク空白域の解消、防災VRを活用した住民の防災意識の醸成を図る等、流域内の被害軽減を目指す。

○【中 期】適正分派に関わる築堤、河道掘削及び防災ステーション整備を実施する。
また、祝子川の築堤・護岸、河道掘削、橋梁掛け替え、ポンプ場整備を実施する。

○【中長期】適正分派に関わる築堤、河道掘削及び河口処理を実施し、流域内の治水安全度向上を図る。

■河川対策（約80億円）
※国・県による河川整備計画に関わる事業費
■砂防対策（約90億円）
■下水道対策（約20億円）

区 分	対 策 内 容	実 施 内 容	実 施 主 体	工 程		
				短 期	中 期	中 長 期
氾濫をできる だけ防ぐ・減ら すための対策	洪水氾濫対策	五ヶ瀬川・大瀬川 適正分派事業	国土交通省	堤防整備	堤防整備	堤防・護岸整備、掘削
		天下地区河川防災ステーション整備事業	国土交通省	基盤整備	基盤整備・付帯施設	防災ステーション整備事業完了
		五ヶ瀬川 上流部 河道掘削	宮崎県・熊本県	県区間河道掘削	五ヶ瀬川上流部河道掘削完了 県区間完了	直轄区間完了
		五ヶ瀬川 下流部 河道掘削	国土交通省・宮崎県	河道掘削	河道掘削	県区間堤防・護岸整備、 河道掘削、橋梁掛替完了
		祝子川 堤防・護岸整備、河道掘削、橋梁掛替	国土交通省・宮崎県	堤防・護岸整備、河道掘削、橋梁掛替	直轄区間堤防整備完了	
	内水氾濫対策	曾立地区浸水被害対策事業 （堤防・護岸、排水ポンプ、市道整備）	延岡市	堤防・護岸、排水ポンプ、市道整備	浸水被害対策完了	
		ポンプ場建設、改築、耐水化	延岡市	ポンプ場の整備・更新・耐水化	ポンプ場整備	富美山地区完了
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備	宮崎県	砂防堰堤の整備	紺屋町、須崎町、中島町、妙田地区完了	
	流水の貯留 機能の拡大	利水ダム等8ダムにおける事前放流等の実施、 体制構築	宮崎県・大分県・宮崎県企業局・大分県企業局 ・旭化成株式会社・九州電力株式会社・JNC株式 会社等	利水ダム等8ダムにおける事前放流等の実施、体制構築		
	流域の雨水貯 留機能の向上	水田の雨水貯留機能強化・用排水路整備	宮崎県	ため池の整備、棚田の維持保全、用排水路整備		
被害対象を減 少させるための 対策	水災害ハザード エリアにおける 土地利用・住 まい方の工夫	土地の嵩上げ（岡富古川土地区画整理事業）	延岡市	岡富古川地区	区画整理事業完了	
		重要施設の移転（五ヶ瀬町役場）	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町役場移転	役場移転完了	
		重要施設の移転（日之影町役場）	日之影町	日之影町役場移転	役場移転完了	
	浸水範囲の限定・ 氾濫水の制御	霞堤の保全（堆積土砂・流木等の撤去費補助）	延岡市	継続的な霞堤の保全		
被害の軽減、 早期復旧・復興 のための対策	土地の水災害 リスク情報の 充実	洪水予測や水位情報の提供の強化	国土交通省 宮崎県・大分県			
		多機関連携型タイムラインの運用	国土交通省・宮崎県・大分県・延岡市・佐伯市・高 千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・他関係機関等			
		重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	国土交通省・宮崎県・熊本県・大分県・延岡市・佐 伯市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・山都町			
		水害リスク空白域の解消	流域内 県・市・町			
	避難体制等の 強化	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促 進と避難の実効性確保	国土交通省 流域内 県・市・町			
		避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図るた めの個別避難計画作成の推進	流域内 県・市・町			
		ハザードマップの周知及び住民の水害リスクに対す る理解促進の取り組み	国土交通省 流域内 県・市・町			
		おおいた防災VRを活用した住民の防災意識の醸成	大分県・佐伯市			
		自主防災組織による避難訓練の支援	国土交通省 流域内 県・市・町			
		避難所等の確保及び環境改善の推進	大分県・延岡市・佐伯市・高千穂町・日之影町・ 五ヶ瀬町・山都町・高森町			
		農業用ため池マップの公表	宮崎県・大分県・延岡市・佐伯市・高千穂町・五ヶ 瀬町・山都町			

適正分派事業完了

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって 変更となる場合がある。